

平成28年度夏期文部科学省インターンシップ受入れ計画

受入れ局課室名	生涯学習政策局 政策課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入れ期間	7月 11日～ 9月 16日 (上記期間中で1人につき、2週間)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	6人
受入れ条件	基本的なパソコンの操作 (Word, Excel, PowerPoint等) ができること。		
実習内容	担当していただく具体的な業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画しますので、局課紹介に記載した政策課の業務の中から、希望する業務とその理由を、学生・生徒調査票(様式4)の「3. 希望する受入局課(室)名、志望理由」欄または「4. 希望する業務等」欄に記入してください。		
受入れ局課室紹介	<p>専門的な知識や技術は必要ありませんので、政策課の業務に関心のある積極的な方の参加を歓迎します。</p> <p>【政策課の主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育基本法及び教育振興基本計画に関する業務 ○中央教育審議会に関する業務 ○文部科学白書等の編集に関する業務 ○文教政策の企画・立案に関する業務 ○「学校基本調査」や「社会教育調査」等の国内調査に関する業務 ○教育に関する指標の国際比較に関する業務 ○生涯学習政策局内における予算要求等の調整に関する業務など 		
受入れ局課室からの一言	意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		
過去の参加者の声	インターン生の興味や関心を重視したプログラムが組み立てられていた。ワークショップで実際に考え手を動かすことが充足感につながった。実際に働く職員の方の姿を間近に見ることで、自分の将来の方向性や目的を見つめ直す機会になった。		

受入れ局課室名	生涯学習政策局 生涯学習推進課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入れ期間	7月25日～ 8月 5日 (上記期間中で1人につき、2週間程度)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	2人
受入れ条件	基本的なパソコン操作(一太郎、Word、Excelなど)ができること。日本語での指示・指導を理解し、日本語による文書作成が可能であること。		
実習内容	生涯学習推進課における業務は以下のとおりです。 実習する業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画を作成しますので、以下の業務の中から希望する業務内容とその理由を記入してください。		
受入れ局課室紹介	<p>1. 生涯学習推進課の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校卒業程度認定試験の実施・運営 ・専修学校教育の振興 ・民間教育事業の支援 ・放送大学学園の組織・運営 ・中央教育審議会生涯学習分科会の運営 ・上記の所掌業務に係る施策の企画・立案 <p>2. その他</p> <p>1. のとおり業務内容は多岐にわたり、幅広く生涯学習のツールを学ぶことが可能ですので、積極的にご参加ください。</p>		
受入れ局課室からの一言	生涯学習推進課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		
過去の参加者の声	自分の頭で考えて発表する機会や、会議で有識者の意見を聞く機会、現地に行つて現場の人々の声を聴く機会など、様々な経験を積むことができ、充実したプログラムだった。多くの職員の方々の話を聞くことができ、将来文部科学省で働きたいと考えているので、非常に有意義な時間を過ごすことができた。		

平成28年度夏期文部科学省インターンシップ受入れ計画

受入れ局課室名	生涯学習政策局情報教育課		
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入れ期間	8月22日～9月2日 (上記期間中で1人につき、1～2週間)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ条件	生涯学習政策局情報教育課の業務内容に興味を持たれていること		
実習内容	<p>生涯学習政策局情報教育課では、以下のような様々な業務を行っています。 具体的な業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画しますので、以下に記載した生涯学習政策局情報教育課の業務の中から、希望する業務とその理由を学生・生徒調査票(様式4)の「3. 希望する受入局課(室)名、志望理由」欄または「4. 希望する業務等」欄に記入してください。 可能な範囲で、具体的な行政実務、施設視察等、実践的な業務計画を作成したいと考えています。 以下に記載した業務内容は少し抽象的ですが、実際の受け入れの際にはより具体的な計画を検討します。</p>		
受入れ局課室紹介	<p>専門的な知識や技術は必要ありません。生涯学習政策局情報教育課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。 【生涯学習政策局情報教育課の業務】 <input type="checkbox"/> 教育の情報化施策の総合的な企画立案に関すること <input type="checkbox"/> 教育映画等審査に関すること <input type="checkbox"/> 情報教育の教育課程の編成及びその実施に関すること <input type="checkbox"/> 授業におけるICT活用の促進に関すること <input type="checkbox"/> 教員のICTを活用した指導力の向上に関すること <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成に関すること <input type="checkbox"/> 学校におけるICT環境整備に関すること など</p>		
受入れ局課室からの一言	いわゆる「ICT(情報通信技術)」を活用した教育などについて興味・関心をお持ちの方の応募をお待ちしています。		
過去の参加者の声	私の興味関心に合わせて課全体の業務が見渡せるような計画をくんでいただいた。教育とICTとの関係やプログラミング教育について会議の傍聴などで学べた。各係の方に毎回ランチに誘っていただいて、どうして今のキャリアを選んだかなど、業務に直接関係しないことまで話していただいた。		

平成28年度夏期文部科学省インターンシップ受入れ計画

受入れ局課室名	生涯学習政策局 社会教育課		
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入れ期間	① 7月 25日 ~ 8月5日 ② 8月8日 ~ 8月19日 (上記期間中で1人につき、2~3週間)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	①2名、②2名
受入れ条件	外国人留学生の受入はなし。		
実習内容	<p>社会教育課内のグループ・係に所属し、主催行事の準備や日常的な業務等を経験していただくとともに、社会教育現場の現地視察等を通じて、文部科学省における社会教育行政の実態を直接経験いただくことにより、将来の進路選択について考えるきっかけとしていただきたいと思います。</p> <p><具体的な業務></p> <p>①社会教育施設制度・振興グループ(博物館振興係、図書館振興係、公民館振興係) 各係が担当する日常的な業務を担当していただきます。主な業務例は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国各地での社会教育に係る取組の普及・啓発事業に係る業務(資料作成、会議実施準備 等) ・社会教育主事の養成の見直しのための会議実施に係る業務(資料準備、運営補助 等) ・社会教育施設(公民館、図書館、博物館等)に係る全国的な調査に係る業務(データ整理、分析 等) <p>②地域・学校支援推進室 学校・家庭・地域の連携・協働の推進に関する業務等を経験していただきます。主な業務は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動におけるガイドライン作成に関する補助業務(各種会議等の開催補助、データ収集等) ・学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金に関する業務(執行及び各種会議等の開催補助等) ・被災地における学習支援に関する補助業務 ・PTAに関する補助業務 <p>③現地視察 ・独立行政法人国立科学博物館、学校視察(放課後子供教室、学校支援活動等)、公民館等社会教育施設 等</p>		
受入れ局課室紹介	<p>社会教育課は、日本全国での社会教育の振興に関する政策の企画・立案を行っています。具体的には、社会教育施設(公民館、図書館、博物館)の振興や、社会教育を支える専門人材(社会教育主事、図書館司書、博物館学芸員)の養成や研修に関する各種取組を実施しています。</p> <p>また、近年では、子供たちの放課後の学習や様々な体験活動の支援(放課後子供教室)や、学校の教育活動等への様々な支援、土曜日の学習活動(土曜日の教育活動の推進)についても、社会教育の一環として、地域の教育力を高め、地域全体で子供達を見守り育む観点から、それらの取組を推進しています。</p>		
受入れ局課室からの一言	インターンシップの実施に当たり、専門的な知識や技術は必要ありません。社会教育課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		
過去の参加者の声	実習内容を細かく計画してくださったので、一つの課の様々な係で業務を体験することができ、視野が広がった。業務の目的や背景も丁寧に説明していただいた。文科省で働くとはどういうことなのか、そして文科省が地域や学校にどの様に関わりを持っているか、実業務を通して知ることができた。		

平成28年度夏期文部科学省インターンシップ受入れ計画

受入れ局課室名	生涯学習政策局 青少年教育課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入れ期間	7月11日～ 9月16日 (上記期間中で1人につき、2週間)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	2人
受入れ条件	・文部科学行政(特に青少年教育行政)に興味・関心がある者 ・一太郎、Word、Excel等により書類作成ができる者		
実習内容	・青少年教育課が所掌する青少年教育の振興、青少年の健全な育成の推進(内閣府の所掌するものを除く。)のための企画・立案、調査研究、情報収集等の補助及び各種資料作成、資料整理等		
受入れ局課室紹介	<input type="checkbox"/> 青少年の豊かな心と社会性を育成するため、自然体験活動等の多様な体験活動の提供 ・青少年の自然体験活動の推進 ・青少年の国際交流の推進 ・青少年団体への指導、助言 ・独立行政法人国立青少年教育振興機構等の青少年教育施設への補助、指導及び助言 ・子供の読書活動の推進 <input type="checkbox"/> 青少年の非行防止にかかる施策の推進 ・青少年の有害環境(メディア環境)対策		
受入れ局課室からの一言	青少年教育行政に興味・関心がある皆様からのご応募をお待ちしています。		
過去の参加者の声	各係の所管事項の説明や書類整理等の業務補助の他、施設見学やフォーラムの傍聴など様々な体験が出来、とても充実した2週間だった。信念をもって働いていらっしゃる職員の方々に、社会人として働くということの基本から教えていただいた。		

受入れ局課室名	生涯学習政策局 男女共同参画課		
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入れ期間	7月 13日～ 7月 29日 (上記期間中で1人につき、1～2週間)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ条件	基本的なパソコン操作(Word、Excel、一太郎など)ができること		
実習内容	男女共同参画学習課では以下の業務を行っており、これらの業務に関する資料の作成・整理、各種関連委員会や行事等への参加を通じて、文部科学省における男女共同参画等に関する業務の理解を深める。		
受入れ局課室紹介	男女共同参画学習課では、「男女共同参画」、「家庭教育」、「消費者教育」に関する業務を行っています。 具体的には、 <input type="checkbox"/> 男女共同参画社会の形成に向けた学習活動を促進するため、女性の多様なキャリア形成に関する事業などの企画・実施や連絡調整に関する事務。 <input type="checkbox"/> 家庭教育支援を充実するため、家庭教育に関する学習機会の提供などの事業の企画・実施のほか、子どもの基本的な生活習慣を確立するための「早寝早起き朝ごはん」国民運動の推進、「子ども霞ヶ関見学デー」に関する事務。 <input type="checkbox"/> 他省庁や団体等と連携して消費者教育を推進するための事業の企画・実施や連絡調整に関する事務。 <input type="checkbox"/> 独立行政法人国立女性教育会館の運営支援に関する事務。 などの業務を行っています。		
受入れ局課室からの一言	男女共同参画に興味をお持ちの方、是非お越しください。		
過去の参加者の声	事務作業だけでなく会議傍聴や視察など外に出ていく仕事ができ、貴重な経験となった。課の課題への解決策をプレゼンテーションする時間を頂き、職員の方から多くのアドバイスを頂いたので、今後の学生生活や就活へ生かしたい。		

平成28年度夏期文部科学省インターンシップ受入れ計画

受入れ局課室名	生涯学習政策局 参事官(連携推進・地域政策担当)付		
募集学校種	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 中学校 <input checked="" type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間	7月21日～ 7月31日 (上記期間中で1人につき、～2週間)	受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ条件	パソコンの基本的な操作(Word、Excel、Power Point等)が使えること。英語の文章が理解できること。		
実習内容	参事官(連携推進・地域政策担当)付の業務全般を担当していただきますが、主に創造的復興教育に関する業務や地域政策に関する業務、外国の調査に関する業務を重点的に担当していただく予定です。		
受入れ局課室紹介	参事官(連携推進・地域政策担当)付では、以下のような業務を行っています。 ①キャリア教育・職業教育や子供の貧困対策など他省庁の施策と連携した生涯学習機会の整備 ②創造的復興教育や地域政策に関する事など地域の振興に資する文教政策の企画など ③外国の教育事情に関する調査及び研究など 上記業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を希望します。		
受入れ局課室からの一言	ご応募をお待ちしております。		
過去の参加者の声	自分のために時間を取っていただいたので、限られた時間の中で得られる知識などが多かった。お昼ご飯と一緒に連れていただき、皆さんの考え方や過ごし方を知るのにとっても良い機会となった。同じ職場で、職員の方の隣の席で業務をすることで、オフィスで働くことのイメージが非常によく掴めた。		